

## NASA の LEO/ISS 商業化計画の概要

JAXA/宇宙法研究センター研究員/弁護士

武藤義行

アブストラクト：

NASA は、今後の宇宙活動を深宇宙探査に移行しつつも、低軌道へのアクセスを確保するため、低軌道経済圏の構築を計画する。この計画のため、NASA は、2019 年 6 月、5 項目の短期的な行動計画を策定した。具体的には、①ISS の商業利用及び価格ポリシーの策定、②民間宇宙飛行士ミッションの実現、③ISS のポートに接続する民間のモジュールの募集、④需要刺激策の募集、⑤NASA の低軌道需要予測の公開を内容とする。

③に関しては、ISS に接続した民間のモジュールを将来的に独立した低軌道プラットフォームとして民間に運用させる中長期的な計画につなげ、低軌道事業の不確実性とリスクの低減を図りつつ、他の行動計画も通じて NASA 以外の需要を喚起する狙いがある。長期的には、ISS 不在の低軌道において、NASA が低軌道事業サービスを購入する一顧客となるような低軌道経済圏の構築を目論む。

これらの民間との協働及び商業化の過程では、新たな法的課題の発生が予想される。